

セミナー-砂の利益 (すなのりえき)

案内チラシ解説(^_^)



いつもありがとうございます。きしゅう会計の名倉です。巣籠りお盆の家族遊び。僕が講師をさせて頂く9月25日開催の和歌山県中小起業家

同友会日高御坊支部 9月例会の案内チラシを、家族で作りました。デザインの勉強をしている娘がフォトショップで作ったもので、もちろん名画「砂の器」のチラシの再現パロディです。何が一番難しかったかというところ、炎天下の煙樹ヶ浜に嫁を連れ出しての写真撮影。ご苦労様でした(笑 チラシ左の写真)うちもどこにも行かないお盆だったので、楽しいイベントとなりました(えっ楽しかったのは僕だけ？ 家族は迷惑？ 笑)。セミナーの内容を少し紹介すると、5つのストーリーからなるオムニバス形式。第一話が「利益はどこにいった？」です。これは「利益って何ですか？」という質問に「売上から仕入と経費を引いた残り」と返し「何が残ったのですか？」さらに質問されると「それが利益」と禅問答になってしまいがちな経営者の方に是非聞いて頂きたい内容です。



利益の正確な定義を理解すれば、会計は友達になります。その他管理に必要な知識、国政、節税、投資、お金の残し方等盛沢山の90分。同友会の会員でない方もご参加頂けますのでご興味のある方は是非お越し



ください(お申込みはチラシの必要事項を記入してFAXでお願いします)。またご都合でご参加できない方に、いつかリメイクしてYouTubeにアップするつもりです。乞うご期待！？

「観た！ 聴いた！ 読んだ！ ①」



ここ2週間、距離はまだまだですが、ジョギング続いています。ワイヤレスイヤホンとPhoneでオーディオブックを聞きながらのジョギング習慣が戻ってきてます。

最近聞いたのがこの「仕掛学」(松村真宏著)この本の影響もあり、今回の事務所通信は構成を変えたんです。冒頭に「なんだこりゃ？」といったチラシを持ってきたことで開封率を改善しようという試みです。7年前からクライアントに紙ベースでお送りしている事務所通信(ここ1年は名刺交換させて頂いた方にもメールで送らせて頂いています)どのくらいの開封率なのか、どのくらいの方に読んで頂いているのか分からないのですが、もっと沢山の方に読んで頂きたい、今回はち

よっと仕掛け(なんだこりゃチラシ、それと何気にカラー版)を使って開封率を上げようとして頂きました。「いつもはスルーしているけど、今回は開けてしまったわ！」との声が沢山届くことを楽しみにしています(笑)。さて、それではこの本の事例をいくつか紹介します。

「世界一底が深いゴミ箱」これは、ゴミ箱の利用率回収率を上げるために工夫です。ゴミが入られると効果音になるんです。「ひゅー」と長い落下音、



そして奥深いところで何かが底にぶつかったような「ごーん」という効果音。ゴミを捨てた人は「実はこのゴミ箱、もの凄い地下にまで掘られていて、ゴミを捨てるとその床にまでゴミが落ちて行くんだな」という連想をしてしまうわけです。その音が又聞きたくて、近くのごみを拾ってまた投下。自然とごみが集まっていくという仕組みです。お金もそ

うかからないでしょうから、どこかの自治体がやってくれないかなと思います。今ならインスタ映えするようにもう一ひねりほしいところかな。

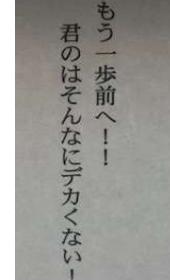
次は大阪天王寺動物園に置かれた筒の仕掛けです。形が望遠鏡に似ている、「この中をのぞくと何か見えるのかな？」と誰もが自然に連想してしまえば近づくと、筒の真ん中に穴が空いている。こういう穴を見つけると、人はついのぞき込みたくなりま



すね。しかも、この筒の高さがよく考えられていて、地上1メートル付近。子どもたちがのぞき込むのにちょうどよい高さ。筒の中をのぞくと、その先には象のウンチのオブジェが置かれている。まわりに説明などは一切ありませんが、子どもたちがそこで「わあ〜！」とか「きゃあ！」などと喜んでい



人目を集めるといいう仕組みです。これで、ゾウの絶好ビューポイントと分散させて、人ごみを集中させないようにしているそうです。説明が最初から最後までいらないうところがいいですね。今度実家に行く時に天王寺動物園に寄って見てみようかなと思います。でも大阪の実家はコロナで当分行けないかな。次に男性は誰でも知っているけど、女性は知らないかもの小便器の仕掛け。飛び散って汚さないように無意識に狙わせる飛散防止シールです。確かになんか狙っちゃいますよね。



Amazonでも売ってました。命中すると色が変わるものも。ちなみに左の写真はクライアントのトイレにあった張り紙。この仕掛け？の効果は微妙かな(笑)

合わせて聞いたのが、「行動デザインの教科書」(博報堂行動デザイン研究所著、國田 圭作 著)

この本からはふたつ紹介します。募金を沢山集める方法として紹介されていたのが、巨大な募金箱に 1,000 個の投入口を作り、その一つ一つに「まさ

と」「ゆりこ」などの名前を割り振っていくと親近感がでて、自分の名前の投入口から入れてしまう。これは TAP PROJECT JAPAN 201 のユニセフ募金で実際に使われた手法だそうです。

フィットネスクラブの新規顧客獲得方法についてはありがちな女性割引や

中年男性メタボ割引等のプランはNG。割引が効くのは、行動を起こすことを決めていて、あとはどこにするかを決める時であり、行動するかどうかの動機付けに割引は効果的ではない。とありました。確かに飲み会が決まっている時にはどの店にしようかと安い店

割引券

やクーポンを探すけど、それは行くことが決まっているからですね。どの部分が顧客の行動を押さえているのかをきっちり理解した上でアクションを起こさないと無用な値引きばかりしてしまうということです。コロナ渦で人もお金も動きにくい今、本当に値引きが必要かを考え、それとは違う人を動かす仕掛けをじっくり考えなければなりません。難しいけどね。

「観た！聴いた！読んだ！②」



YouTube でお気に入り登録している。及川幸久氏の動画で紹介されていたDVD。「鉄人王～李登輝対話編～」

先月7月30日に亡くなられた元台湾総統の李登輝さんの半生を描いたドキュメンタリー風の「映画。率直な感想は全然知らなかったです。普通に進めば、台湾は今のような親日の国にはなっていなかったでしょう。李登輝さん一人で武器も持たず、民主化を実現させたという事実。(日本で言えば倒幕後の明治維新を1人でやったようなもの?) 武士道を唱えた新渡戸稲造を李登輝さんが崇拜していた事実。そのことが今の日本と台湾の友好関係を作ったと言える。李登輝を見出した、蒋介石の子、蔣経国の先見の明も素晴らしい。戦争やクーデターなしの独裁からの民主化。奇跡に近い国作りになったといえます。実はこのDVD 間違えて2枚買ってしまいました。最後に書きますが、抽選で1名様にプレゼントしますので、ご希望の方はメールでお申し込みください。厳選な抽選の上当選者に発送、また発送を以って発表に代えさせていただきます。是非ご応募ください。

「安倍首相辞任会見」

突然の辞任会見で驚かれた方も多いと思います。安倍首相については賛否両論ありますが、移民と消費税を引き上げたこと以外僕は概ね肯定派です。連続在任日数で歴代1位になったところでの辞任については、結局レジェンドになりたかっただけだという声も上がってますが、続けようと思っても続け

られなかった首相ばかりが続いていたので、誰でもできる記録ではありません。持病のある中、ここまでやってくれてありがとうございます。辞任表明をしてからの日経平均の下落、支持率アップ、ほとんどの国の首脳からの賛辞のコメントが安部首相の功績を物語ってくれています。後任については、様々な思惑、様々な面々がマスコミで報道されていますが、日本国民を豊かにすることを一番に考えてくれて、健全で逞しい人に繋いでほしいものです。日本では今の台湾のように、国民投票で首相を選ぶわけではありません。期待して思惑が外れたら次の国会議員の選挙で意思表示という手段になるわけです。複雑化する国際情勢。国民1人1人が勉強して自分の考えを持てるようになってはいけません。今回とりあげた仕掛学では政治はどうにもならない世界ですから。今はまだ、日本では国民投票ってハードルが高く、馴染みがありませんが、国によっては年に何度も行われています。最も多い国がスイス。スイスと言えば永世中立国です。中立って国際法上、他の諸国間の戦争や紛争に関係しない義務を負い、かつ、その独立と領土の保全とが他の諸国家によって保障されている状態にある国です。一見、平穩そうに見えますが、それは間違いです。紛争に



関係しないというのは友達がいらないということで、言い換えると「全部敵」となるのです。なので、スイスは強靱な軍隊を構えています。永世中立の状態を維持するのは大変ということです。このスイス。国民投票を年に4、5



関係しないというのは友達がいらないということで、言い換えると「全部敵」となるのです。なので、スイスは強靱な軍隊を構えています。永世中立の状態を維持するのは大変ということです。このスイス。国民投票を年に4、5

回行っています。それだけ国民の意識レベルが高いということ。最近巷で話題のベーシックインカム(国民に一定の金額のお金を毎月支給)の導入についても、国民投票が行われ、否決されたいです。立派です。そのスイスで今年の11月に中国に関係する国民投票がなされるそうです。その内容はスイス銀行で預かっている中国共産党幹部 100 人の個人金融資産合計 1200 兆円の預りを廃止するか否かを決めると言うもの。スイス銀行と言えばゴルゴサーティーンの報酬振込み指定口座。個人情報

情報を一切外に出さないというルールで運用されているのです。これは漫画に出てくる設定ですが、リアルも同じです。そのスイス銀行が今年、すでにこの中国共産党幹部の口座情報をアメリカに渡したそうです。これは企業の社会的責任からで、香港やチベット、ウイグルで人権問題を起こしている中国共産党幹部のまともな方法では蓄財できない巨額資産まで情報を開示をしないことは世論が許さないと考えたのでしょう。(アメリカの圧力もあるのでしょうか)。そして前述の通り国民投票で、さらに一歩進んで、預かることをやめるか否かを決めるのです。スイスの制度、それを支える民意の高さに驚かされます。可決されれば放出される 1200 兆円。ビットコインや金にいくのか。でももし、これでコロナで迷惑を掛けた国に謝罪し、補償すれば少しは中国の株も上がるかも。まあない話ですね。



「チラシ感想、DVD希望の方」

nakura@kisyukaikei.jp まで

メールお待ちしております！